



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ベリサーブ

コード番号 3724 URL <http://www.veriserve.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浅井 清孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員

(氏名) 高橋 豊

TEL 03-5909-5700

四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,743	△0.2	106	36.1	106	3.1	43	△9.6
24年3月期第2四半期	2,749	—	78	—	102	—	48	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 52百万円 (6.3%) 24年3月期第2四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1,685.26	—
24年3月期第2四半期	1,863.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年3月期第2四半期	5,444	—	4,634	—	85.1
24年3月期	5,306	—	4,621	—	87.1

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 4,634百万円 24年3月期 4,621百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1,000.00	—	1,500.00	2,500.00
25年3月期	—	1,000.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1,500.00	2,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	13.2	400	62.3	400	49.7	180	403.2	6,900.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	26,084 株	24年3月期	26,084 株
25年3月期2Q	0 株	24年3月期	0 株
25年3月期2Q	26,084 株	24年3月期2Q	26,084 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提条件その他の関連する事項につきましては、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) セグメント情報等	7
(7) 重要な後発事象	7
5. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に回復基調に推移したものの、依然として厳しい雇用環境に加え、欧州の財政不安問題、新興国の景気停滞など、世界経済の下振れが懸念され、先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境といたしましては、主要顧客である製造業においては、緩やかな回復の兆しが見られるものの、昨今の東アジア情勢の緊張、長期化する円高により厳しい環境となっております。このような中、コスト削減、製品の絞込みや投資の抑制などの動きが見受けられ、当社グループにとっても厳しい状況となりました。一方、スマートフォンをはじめとする通信端末、ネットワーク及びサーバーに内在されるセキュリティ問題への関心の高まりや、企業向けアプリケーションにおける開発サイドとは異なる第三者検証のニーズから、主力の組込み検証以外の事業が増加しつつあります。

当社グループの検証対象製品を分野毎に見てみますと、AV関連分野においては、回復の兆しが見受けられるものの、カーナビゲーション・システムをはじめとするITS関連分野では、次期モデルへの端境期になったことにより、厳しい状況となりました。他方、企業向けアプリケーションやセキュリティ関連分野におけるテスト・検証の需要の高まりを受け、こうした分野での売上高が順調に推移いたしました。当社グループではこのような組込み系以外の分野にも検証の裾野を広げており、幅広くサービスを提供するために、検証技術者の定期的な採用活動・育成を継続しております。

また、業界のリーディングカンパニーとして様々な課題にも積極的に取り組んでおり、『品質の可視化～コスト削減とアカウントビリティの追求～』をテーマに「第12回システム検証セミナー」を9月に開催し、第三者検証事業の知名度向上を目指した活動も継続するものの、販売費及び一般管理費につきましては引き続き通減に努め、前年同四半期に比べ4.1%削減した結果、営業利益、経常利益につきましては当初予想を上回りました。

以上のような結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,743,539千円（前年同四半期比0.2%減、5,504千円減）、営業利益は106,510千円（前年同四半期比36.1%増、28,234千円増）、経常利益は106,121千円（前年同四半期比3.1%増、3,229千円増）、四半期純利益は43,958千円（前年同四半期比9.6%減、4,654千円減）となりました。

なお、サービス別の業績につきましては、後述の「5. 補足情報（1）生産、受注及び販売の状況」をご参照下さい。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は4,941,783千円となり、前連結会計年度末に比べ124,802千円増加いたしました。これは主に売掛金が減少したものの、現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は503,155千円となり、前連結会計年度末に比べ13,629千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が減少したものの、ソフトウェアなどの無形固定資産が増加したことによるものであります。

以上の結果、資産合計は、5,444,939千円となり、前連結会計年度末に比べ138,432千円増加いたしました。

（負債の部）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は、646,373千円となり、前連結会計年度末に比べ115,789千円増加いたしました。これは主に未払金が減少したものの、未払費用、未払法人税等や賞与引当金が増加したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は、810,026千円となり、前連結会計年度末に比べ125,335千円増加いたしました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は4,634,912千円となり、前連結会計年度末に比べ13,096千円増加いたしました。これは主に配当金の支払により減少したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて240,745千円増加し、3,945,470千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、355,038千円の増加となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上、引当金の増加及び売上債権の減少に伴い増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、72,559千円の減少となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出により減少したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、39,180千円の減少となりました。これは配当金の支払により減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期予想につきましては、回復基調で推移すると予想しておりますが、昨今の東アジア情勢の緊張や新興国の景気減速が製造業へ与える影響が不透明であるため、現段階において平成24年4月26日に公表いたしました通期の業績予想を据え置いております。

詳細につきましては、平成24年10月29日公表の「平成25年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,704,724	3,945,470
売掛金	946,835	789,462
仕掛品	16,440	18,984
前払費用	38,923	59,643
繰延税金資産	81,383	112,474
その他	28,673	15,748
流動資産合計	4,816,980	4,941,783
固定資産		
有形固定資産	69,283	63,849
無形固定資産	166,773	183,266
投資その他の資産		
投資有価証券	35,000	35,000
関係会社株式	6,448	7,132
繰延税金資産	61,594	64,645
敷金及び保証金	148,433	147,853
その他	1,991	1,407
投資その他の資産合計	253,468	256,039
固定資産合計	489,526	503,155
資産合計	5,306,506	5,444,939
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,948	100,175
未払金	45,257	14,317
未払費用	110,132	126,559
未払法人税等	34,265	103,507
未払消費税等	34,936	31,677
預り金	29,194	30,308
賞与引当金	166,561	231,685
その他	3,287	8,140
流動負債合計	530,583	646,373
固定負債		
退職給付引当金	150,907	160,453
役員退職慰労引当金	3,200	3,200
固定負債合計	154,107	163,653
負債合計	684,691	810,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	792,102	792,102
資本剰余金	775,852	775,852
利益剰余金	3,058,821	3,071,478
株主資本合計	4,626,776	4,639,432
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,960	△4,521
その他の包括利益累計額合計	△4,960	△4,521
純資産合計	4,621,815	4,634,917
負債純資産合計	5,306,506	5,444,939

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	2,749,044	2,743,539
売上原価	1,956,537	1,952,017
売上総利益	792,506	791,522
販売費及び一般管理費	714,230	685,011
営業利益	78,276	106,510
営業外収益		
受取利息	1,584	1,721
助成金収入	26,415	7,211
その他	685	521
営業外収益合計	28,686	9,454
営業外費用		
持分法による投資損失	—	7,141
為替差損	4,070	2,702
営業外費用合計	4,070	9,843
経常利益	102,892	106,121
税金等調整前四半期純利益	102,892	106,121
法人税、住民税及び事業税	43,216	96,306
法人税等調整額	11,062	△34,142
法人税等合計	54,278	62,163
少数株主損益調整前四半期純利益	48,613	43,958
少数株主利益	—	—
四半期純利益	48,613	43,958
少数株主利益	—	—
少数株主損益調整前四半期純利益	48,613	43,958
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	534	438
持分変動差額	—	7,825
その他の包括利益合計	534	8,264
四半期包括利益	49,147	52,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,147	52,222
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	102,892	106,121
減価償却費	30,886	36,334
引当金の増減額(△は減少)	△6,346	74,644
受取利息	△1,584	△1,721
助成金収入	△26,415	△7,211
持分法による投資損益(△は益)	—	7,141
売上債権の増減額(△は増加)	10,269	157,468
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,004	△2,543
仕入債務の増減額(△は減少)	△33,200	△6,772
前払費用の増減額(△は増加)	△2,335	△20,718
未払費用の増減額(△は減少)	4,508	16,220
未払消費税等の増減額(△は減少)	△10,758	△4,570
その他	△6,574	19,243
小計	62,344	373,636
利息及び配当金の受取額	1,492	1,728
助成金の受取額	26,415	7,211
法人税等の支払額	△114,249	△27,538
営業活動によるキャッシュ・フロー	△23,997	355,038
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,287	△3,733
無形固定資産の取得による支出	△31,144	△69,861
敷金及び保証金の回収による収入	36,786	1,311
敷金及び保証金の差入による支出	△1,617	△1,395
従業員に対する貸付けによる支出	△1,100	—
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,481	1,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,118	△72,559
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△39,279	△39,180
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,279	△39,180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,486	△2,552
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△64,645	240,745
現金及び現金同等物の期首残高	3,740,104	3,704,724
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	33,304	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,708,764	3,945,470

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社グループは、システム検証事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社グループの提供している事業はシステム検証サービス業でありますので、事業上の特性から生産実績を示すことは困難であるため記載しておりません。

②受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス別	受注高 (千円)	前年同四半期比	受注残高 (千円)	前年同四半期比
		(%)		(%)
開発支援検証サービス	2,447,733	1.8	713,603	△12.1
認定支援サービス	8,960	△36.9	250	△96.1
検証情報サービス	21,924	△72.6	17,608	24.7
製品検証サービス計	2,478,618	△0.8	731,461	△12.2
セキュリティ検証サービス	47,523	3.2	6,200	△79.6
その他のサービス	56,702	△3.9	17,250	△21.3
合 計	2,582,844	△0.8	754,911	△14.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績をサービス別に示すと、次のとおりであります。

サービス別	販売高 (千円)	前年同四半期比
		(%)
開発支援検証サービス	2,602,693	0.8
認定支援サービス	8,710	11.1
検証情報サービス	31,530	△63.1
製品検証サービス計	2,642,933	△1.2
セキュリティ検証サービス	54,193	171.5
その他のサービス	46,412	△15.0
合 計	2,743,539	△0.2

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注) 2. 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
ソニー株式会社	300,012	10.9	370,647	13.5
株式会社デンソー	581,438	21.2	344,504	12.6
パイオニア株式会社	386,832	14.1	309,571	11.3